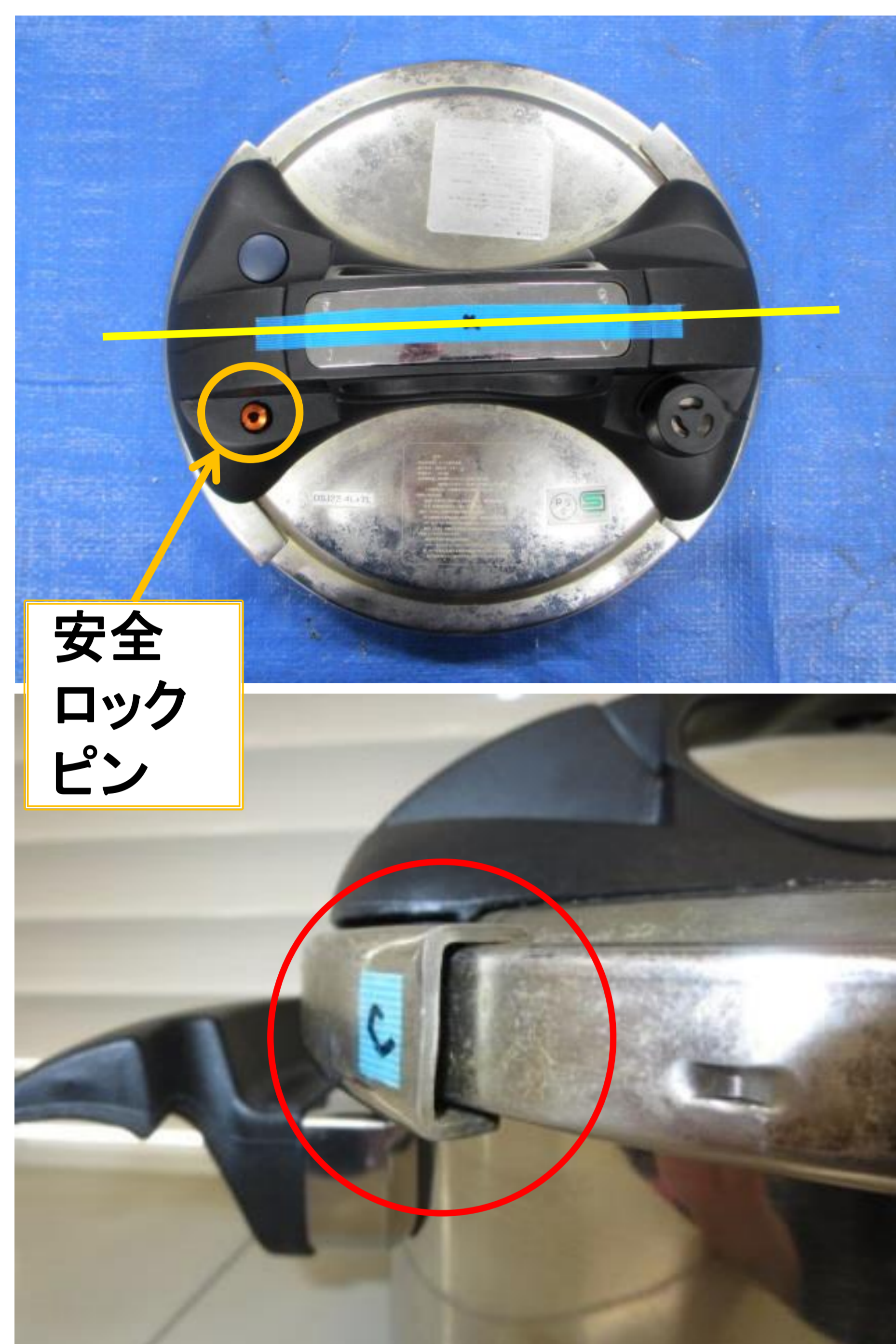


圧力鍋の蓋が外れた事故の原因究明

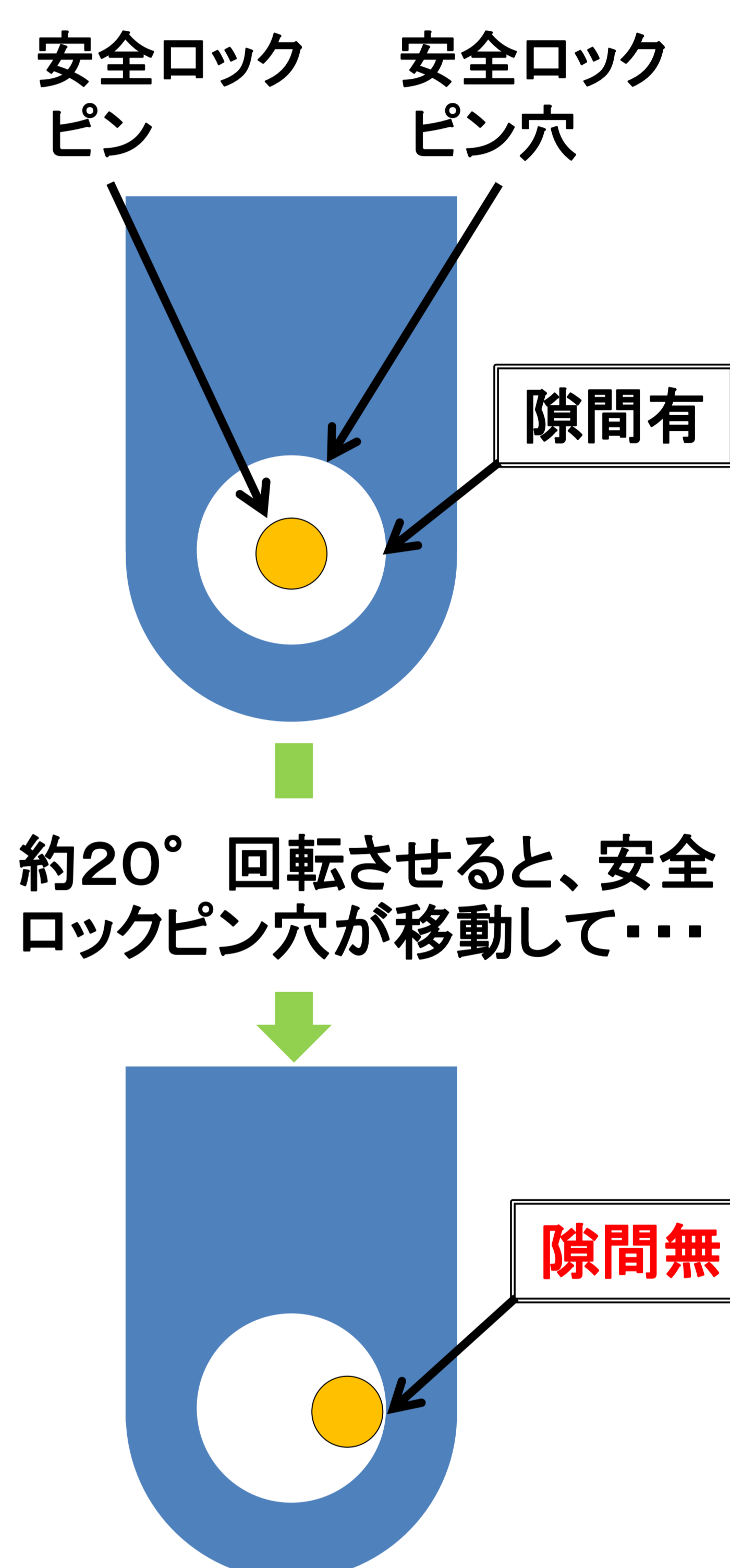
【事故の概要】

当該製品で調理後、当該製品の蓋に触れたところ、蓋が外れ、内容物が飛び散り、火傷を負った。

当該製品は、ハンドルを回すことで嵌合部が開いたり閉じたりする構造の圧力鍋で、約20°の遊びがある。



約20° 回転させると、



約20° 回転させると、安全ロックピン穴が移動して...

ハンドルを20° 回転させると、その分だけ圧力鍋の蓋と本体との勘合寸法が小さくなり、掛かり具合が悪くなる。

内圧のかかった再現実験では、事故品も同等品も蓋が開いた。

原因は、蓋にある安全ロックピンの外形と勘合部の安全ロックピン穴の内径との寸法差が大きいことから、内圧がかかった状態でハンドルに触れた際に蓋のロック機構が広がって勘合寸法が小さくなり、内圧に耐えきれずに蓋が開き、内容物が飛散したものと推定。